

## 斐伊川の渇水の状況について

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所では、6月13日に、尾原ダムの貯水率が75%を下回ったことから、同日午前10時に、適切な渇水対策を円滑に行うことを目的とした「渇水対策支部」を設置されました。同時に、第一次渇水調整を実施し、上島地点の確保流量が30%カットされております。

その後、6月14日から16日にかけての降雨により、尾原ダムの貯水率が80%まで回復したことから、17日午前9時には渇水調整が解除され、自主節水に切り替わっております。

しかし、17日以後まとまった降雨がなかったため、本日26日午前9時に、第一次渇水調整が再開されました。

### 記

#### 1 尾原ダム貯水率に応じた渇水調整

##### 洪水期・かんがい期（6/21～9/5）の渇水調整

自主節水段階	尾原ダム洪水期利水容量に対する貯水率	上島地点・木次地点の確保流量	
（第一段階）	90%以下		貯留制限解除
第一段階	90%～85%	上島地点	13.6 m <sup>3</sup> /s (確保流量15.2 m <sup>3</sup> /sの約90%)
第二段階	85%～75%	上島地点	12.1 m <sup>3</sup> /s (確保流量15.2 m <sup>3</sup> /sの約80%)
渇水調整	尾原ダム洪水期利水容量に対する貯水率	上島地点・木次地点の確保流量	
第一次	75%～65%	上島地点	10.6 m <sup>3</sup> /s (確保流量15.2 m <sup>3</sup> /sの約70%)
第二次	65%～50%	上島地点	9.1 m <sup>3</sup> /s (確保流量15.2 m <sup>3</sup> /sの約60%)

○ダムの貯水率が50%を下回る見込みになった場合は、あらためて「斐伊川渇水調整協議会」が開催され、第三次渇水調整以降の対応が決定されます。

## 2 国における渇水調整の実施状況

- (1) 6月13日午前10時 第一次渇水調整開始
- (2) 6月17日午前9時 第一次渇水調整の解除（自主節水に切り替え）
- (3) 6月26日午前9時 第一次渇水調整再開

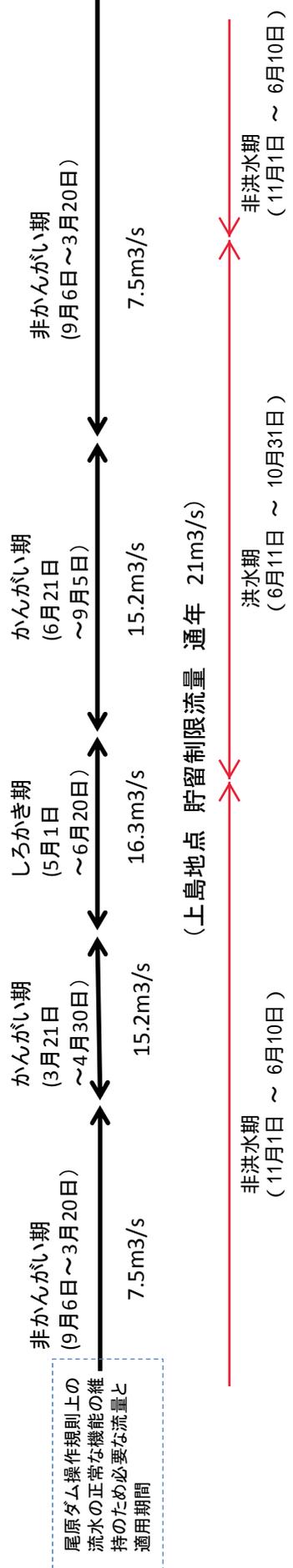
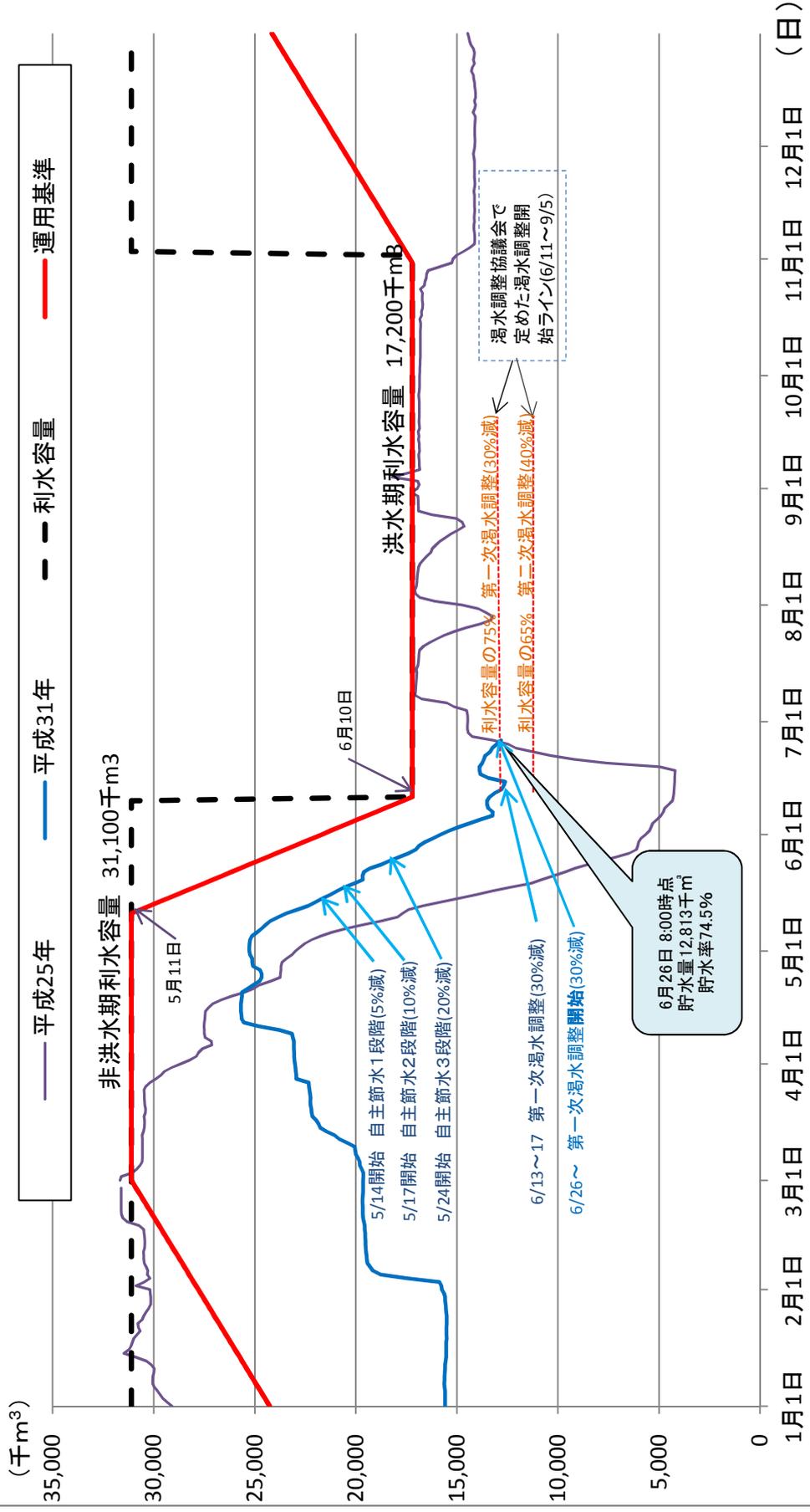
※6月26日現在（6月21日から9月5日まで（洪水期・かんがい期））  
15.2 m<sup>3</sup>/s（かんがい期確保流量）⇒10.6 m<sup>3</sup>/s（30%カット）

※ダムの貯水率が65%を下回ったときは、第二次渇水調整に移行し、上島地点の確保流量を40%カットします。  
（二次渇水調整への段階移行時にはあらためて報道発表があります）

## 3 渇水調整実施における本市の対応状況

- (1) 市民に対する周知および節水の呼びかけを、6月13日夕方から15日まで実施しました。  
第一次渇水調整再開を受け、本日26日夕方から同様の呼びかけを行います。  
出雲地域：情報いずも放送  
平田地域：ひらたCATV音声告知放送  
大社地域：大社ご縁ネット放送  
斐川地域：斐川地域防災行政無線
- (2) 関係地域の土木委員長、用水管理者へは、個別に連絡し節水の呼びかけを行います。

# 尾原ダム貯水容量の変化(H25、H31実績)



(上島地点 貯留制限流量 通年 21m³/s)

非洪水期 (11月1日 ~ 6月10日)      洪水期 (6月11日 ~ 10月31日)      非かんがい期 (9月6日 ~ 3月20日)      かんがい期 (11月1日 ~ 6月10日)